ちょっと**いい話**！

「橋渡し」

日公連新聞の八月号の短歌の欄に

会員の 漸減如何に 食い止めん

炎天の下 新聞配布

福岡県(飯塚支部)　吉松利文

という短歌が掲載されていました。

その短歌をみて、吉松さんに、次の二件の手紙があったそうです。

❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀

一件目は、励ましの手紙ともに次の歌がありました。

むづかしき 世は佳きチャンス 我ひとり

我を考え　我を創らむ

❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀

二件目は、八十八歳の女性の方で、

吉松さんの歌をみて、

**「支部長さんのご苦労を知りました。今年度末**

**での退会届けを取り消します。」**

❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀

この二つの手紙に吉松さんは**たいそう**感激されたそうです。

日公連新聞が、橋渡しになった話。

それは、日頃からの支部長さんと会員の皆様との

繋がりがあったからこそ出来たことではないかと思っています。

藤崎嘉𠀋(県退公連事務局長)寄稿